



公益財団法人 日本体操協会

2025-2028

全日本トランポリン競技年齢別選手権大会

特別ルール

1. 競技カテゴリーについて

1.1. 個人競技のみとし、以下のカテゴリーにて競技を実施する

- AGE1 (11-12 才)
- AGE2 (13-14 才)
- ジュニア (15-16 才)
- AGE3 (17-21 才)
- オープン (13 才以上)

1.2. オープン カテゴリーについては、ナショナル強化選手認定対象カテゴリーとする

2. 競技ルールについて

2.1. 以下の方法にて競技を実施する

2.1.1. AGE1・AGE2・ジュニア カテゴリー (年齢別) について

- 第 1 自由演技 (難度加算なし、要求種目あり)と、第 2 自由演技 (難度加算あり、自由演技構成) の 2 つの演技の合計で順位を決定する (決勝なし)
- 第 1 自由演技は、世界体操連盟 (以下、FIG) 制定のユース規定とする (附録参照のこと)

2.1.2. AGE3 カテゴリーについて

- 第 1 自由演技 (2 種目の難度加算あり、要求種目あり)と、第 2 自由演技 (難度加算あり、自由演技構成) の 2 つの演技の合計で順位を決定する (決勝なし)
- 第 1 自由演技は、世界体操連盟 (以下、FIG) 制定のユース規定とする (附録参照のこと)

2.1.3. オープン カテゴリーについて

- 2.1 のルールに則り予選 1 を実施し、8 名が決勝に進出する
- 予選 2 は実施しない

3. 年齢別の難度制限・禁止技について

3.1. 2.1 のルールでは 1 種目あたりの難度制限を設けられているが、本大会では制限を設けない。ただし、世界年齢別 日本代表に選手され大会に参加する場合、難度の制限には注意して演技構成を検討すること

3.2. すべてのカテゴリーにおいて、以下の技は種目として認めない。実施した場合はその時点で不完全な種目を実施したとみなし中断とする

- ① 膝落ち
- ② 四つん這い

4. 世界選手権、および世界年齢別、その他の国際大会 日本代表選考について

「日本体操協会ホームページ > トランポリン > データベース > 選考方法」にて、当該年最新の選考方法を参照のこと <https://is.gd/yllwsx>

－ 附録 －

AGE1・AGE2・ジュニア・AGE3 第1自由演技 特別要求

AG1 (11-12 歳) 特別要求

演技は 10 種目の異なった技で構成されなければならない。うち 2 種目は 270 度未満の宙返り種目を含むことができる。下記の特別要求を満たす種目にはアスタリスクマークを記載する。一つの技で複数の要素を満たすことはできない。

1. 腹で着床する種目
2. 背中で着床する種目
3. 360° 以上の宙返りかつ 360° 以上のひねりを伴う種目

AG2 (13-14 歳) およびジュニアカテゴリ (15-16 歳) 特別要求

演技は 10 種目の異なった技で構成されなければならない。うち 1 種目は 270 度未満の宙返り種目を含むことができる。下記の特別要求を満たす種目にはアスタリスクマークを記載する。一つの技で複数の要素を満たすことはできない。

1. 腹または背中で着床する種目
2. 1.と組み合わせた種目
3. ひねりを伴う、伴わないにかかわらず、前方または後方の 2 回宙返り種目
4. 最大 450° の宙返りかつ 540 度以上のひねりを伴う種目 (360° 以上の宙返りであること)

AG3 (17-21 歳) 特別要求

演技は異なる 10 種目の 270 度以上の宙返りで構成されなければならない。下記の特別要求を満たす種目にはアスタリスクマークを記載する。一つの技で複数の要素を満たすことはできない。

1. 腹または背中で着床する種目
2. 1.と組み合わせた種目

※ 第 1 自由演技の中で 2 種目に D 得点が与えられる。

- これらの 2 種目は競技カードに D 得点を記載すること。記載しない場合は得点が与えられない
- 第 2 自由演技でこれらの 2 種目が実施された場合、繰返し種目となり D 得点が与えられない

特別要求に対する減点について

特別要求が満たされなかった場合、1 種目ごとにペナルティーとして 2.0 の減点を行う